

取替用ボールタップ

このたびは当社商品をお買い求めいただき、誠にありがとうございました。

注意

- この施工説明書をよく読み、正しく本商品を施工してください。
- 施工後は必ず試運転を行ってください。

安全のために守ってください！

ボールタップを安全に取り付け、使用時の事故を回避するための注意事項をあげさせていただきます。
施工前に、この項目をよくお読みいただき、事故のないように正しく取り付けてください。

用語の説明

注意・・・取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。

！ 注意

止水栓の調節と施工後の漏水点検を必ず行ってください。
※ 漏水により家財等をぬらす恐れがあります。



指示実行

サプライ管の接続は確実に行ってください。
※ 袋ナット（上）の締め付けが不十分ですと漏水の原因になります。



指示実行

ボールタップが回転しないように手で固定しながら、袋ナットを締め付けてください。
※ ボールタップが回転すると、浮玉がタンク側壁と干渉して止水不良の原因になります。

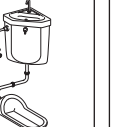


指示実行

●この取替用ボールタップは…

- ① ご使用の古くなったボールタップを新しく交換できます。
- ② これ 1 台でほとんどの INAX・TOTO のトイレタンクに取り替えできます。※下表参照
- ③ 右給水タイプにも対応できます。
- ④ 左ハンドルタイプにも対応できます。

取付対応便器・タンク

アメージュシリーズ	カスカディーナ	一般密結タイプ	一般隅付タイプ	一般平付タイプ	TOTO
					
便器品番 BC-110(S,SU,ST) BC-110(P,PT,PU) BC-120(S,SU) BC-160S BC-160S BC-170S BC-600S BC-850S BC-860S	便器品番 BC-1580(S,P) BC-1880(S,P) BC-3580S BC-3880S C-1280(PL,PR) C-1280(SL,SR) C-1480(PL,PR) C-1480(SL,SR) DC-1280(PL,PR) DC-1280(SL,SR) DC-1480(PL,PR) DC-1480(SL,SR) DC-1580(S,P) DC-1880(S,P) DC-2280(SL,SR) DC-2480(SL,SR) DC-2580S DC-2880S DC-3580(S,P) DC-3880(S,P) DC-4580S DC-4880S	便器品番 C-16 C-18(S,P,PU,HO) C-20(S,P) C-44(S,P) C-44(ST,SU) C-45(P,PU) C-54(S,SU) C-56K C-56K C-83(S,P) SC-10 SC-20 SC-30	便器品番 C-4(R,U,HC,K) C-5(R,U,K) C-P13P C-11(R) C-13(R,HC) C-19 C-35(K,T) C-43 C-111(M,T) C-214(B,B,H) C-250B C-252(B) C-254(B) C-282(B,F) C-284(B,B,H,BHC) C-750 C-752(B,F) C-754(B,F) C-852(B,F) C-854(B,F)	便器品番 C-4(R,U,K) C-5(R,U,K) C-P13P C-11(R) C-13(R,HC) C-19 C-35(K,T) C-43 C-111(M,T) C-214(B,B,H) C-250B C-252(B) C-254(B) C-282(B,F) C-284(B,B,H,BHC) C-750 C-752(B,F) C-754(B,F) C-852(B,F) C-854(B,F)	便器品番 C710系 C720系 C730系 C770系 C780系 C790系 CS430系 C420系 C14系 C21 C40 C750系 C755系
タンク品番 DC-880(S,P) DC-880(S,P) DT-1810(S,P) DT-1510(S,P) DT-1820(S,P) DT-1520(S,P) DC-1890(S,P) DC-2890(S,P) DT-2810(H) DT-2510(H) DT-2820 DT-2520 DT-2860 DT-2560 DT-2870 DT-2570 DT-3810N DT-3510N DT-680S DT-650S (G)DT-3820UN DT-3520UN (G)DT-3840N DT-3540N (G)DT-3850N DT-3550N DT-LN DT-5LN	タンク品番 DC-880(S,P) DT-1810(S,P) DT-1510(S,P) DT-1820(S,P) DT-1520(S,P) DC-1890(S,P) DC-2890(S,P) DT-2810(H) DT-2510(H) DT-2820 DT-2520 DT-2860 DT-2560 DT-2870 DT-2570 DT-3810N DT-3510N DT-680S DT-650S (G)DT-3820UN DT-3520UN (G)DT-3840N DT-3540N (G)DT-3850N DT-3550N DT-LN DT-5LN	タンク品番 DT-218(L,R) DT-800 (D)T-810(U,Z,UZ) (D)T-810(U,Z) DT-810(X,XU) (D)T-811(Z) (D)T-511 (D)T-814(Z) DT-883 DT-583	タンク品番 (D)T-570 (D)T-870Z (D)T-810(X,XU,XY,XZ) (D)T-870(X,XU,XY,XZ) (D)T-573 (D)T-873Z T-576	タンク品番 DT-523 (D)T-520 T-527 (D)T-820(Z) DT-520(XU,XY,XZ) DT-820(XU,XY,XZ)	タンク品番 *密結タンク S710系 S721系 S730系 S731系 S770B系 S771B系 S790B系 S791B系 S8430B系 S8431B系 S516系 S517系 S518系 *隅付タンク S536B系 S570系 S570系 *平付タンク S513B系

■ 上記品番は代表品番です。寒冷地仕様（ヒーター便器、流動、水抜きタンク）やプロガード仕様（Gで始まる品番）などの各バリエーションにも対応可能。
■ TOTO の製品との組合せについては当社による検証結果です（製造時期によって取り付けられない場合も想定されます）。
■ 右給水タイプにも対応できます。 ■ 左ハンドルタイプにも対応できます。 ■ タンクフタ裏品番はタンク品番と異なります。

当社代替可能ボールタップ

ボールタップ品番	TF-1810B/色	TF-3520BUN	TF-514BJ	TF-585B	TF-814BJ	TF-877BL(130)	TF-885BW
CF-218BL CF-281B CF-285B CF-285BN CF-481B CF-481BN CF-485B CF-485BN TF-10B	TF-1810BN/色 TF-1810BNW/色 TF-1890B/色 TF-2520B TF-2520B(125) TF-2820B TF-2820B(125) TF-3510BN TF-3520BN	TF-3810BN TF-3820BN TF-3820BUN TF-510B TF-510BJ TF-510BJ(125) TF-510BJ TF-510BJ TF-510BZ TF-514B	TF-514BJ TF-514BJ(110) TF-514BU TF-514BZ TF-515BJ(105) TF-515BJ(115) TF-515BJ(130) TF-515BJ(130) TF-581B TF-581BN	TF-585B TF-585BN TF-586B TF-586BN TF-810B TF-810BJ TF-810BN TF-810BU TF-814B	TF-814BJ TF-814BJ(110) TF-814BU TF-815BJ(105) TF-810B TF-870BJ TF-870BJ TF-875BJ(105) TF-875BJ(115) TF-876BJ	TF-877BL(130) TF-881B TF-881BN TF-881BW TF-882B/色 TF-882BN/色 TF-883B TF-883BU/色 TF-885B TF-885BN	TF-885BW TF-886B TF-886BN TF-886BW TF-889B/色 TF-889BN/色 TF-889BN-SX1 TF-889B-SX1 TF-889BW/色 TF-889BW-SX1

■ 吐水口は同梱しておりません。吐水口ごとに交換する場合は別途手配してください。
■ TF-585B および TF-882B、TF-889B などは、アメージュ脱臭便器、アメージュ M 脱臭便器との組合せの場合、取替えできません。

取付できない便器・タンク

取付できない機種もあります。
便器・タンク横の品番をご確認ください。



フレキホースタイプ



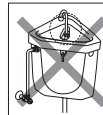
シャワートイレ一体型便器



ワンピース便器



密結・隅付・平付タンクの下給水タイプ

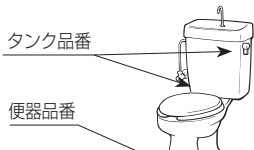


隅付タンクでフタの排水穴が長いタイプ

■ 74 年 10 月～ 78 年 10 月発売の旧カスカディーナ（洗浄ハンドルが球状のタイプ）

※タンク品番の確認

タンク品番は、タンク正面、もしくは左側面に付いています。

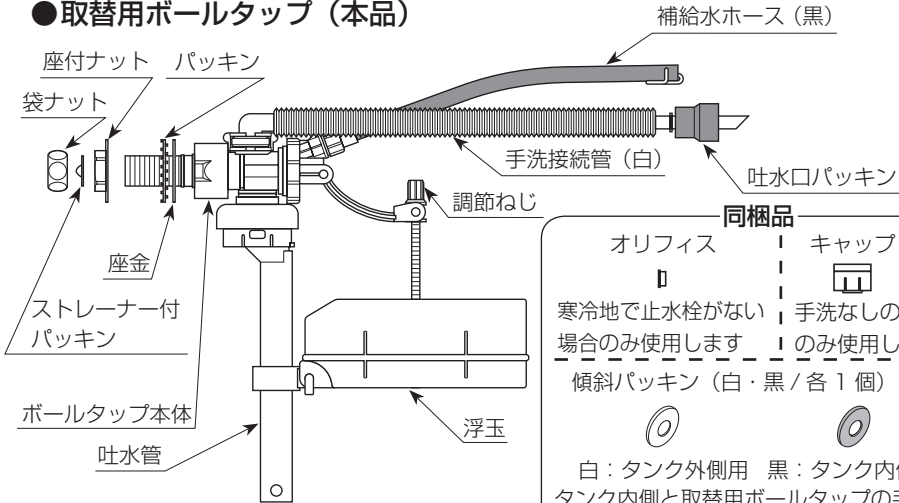


商品・施工方法についてのお問い合わせは、お客さま相談センターまで ナビダイヤル TEL 0570-017-173

受付時間 平日 9:00 ～ 18:00 土・日・祝日 9:00 ～ 17:00（ゴールデンウィーク・夏期・年末年始の休みは除く）

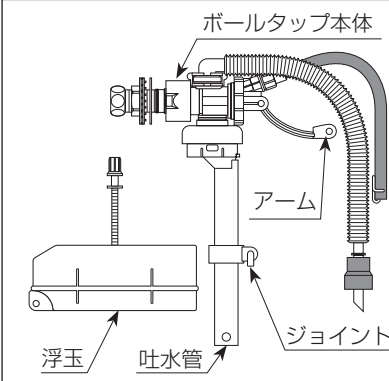
部品の確認（梱包状態）

●取替用ボールタップ（本品）



同梱品
オリフィス
キャップ
寒冷地で止水栓がない場合のみ使用します
傾斜パックン（白・黒 / 各 1 個）
白：タンク外側用 黒：タンク内側用
タンク内側と取替用ボールタップの手洗接続管が干渉する場合や、タンクフタ取付後、タンクフタが浮いてしまう場合に使用します。

※ 本体と浮玉が外れて梱包されています。下記の手順で取り付けてください。

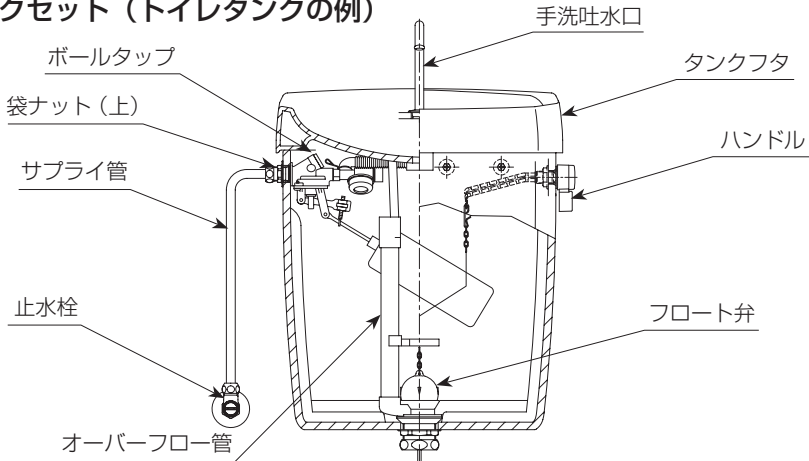


【取付方法】

1. 浮玉の穴を吐水管のジョイントに通します。
2. 調節ねじの下を本体のアームに差し込みます。

各 部 の な ま え

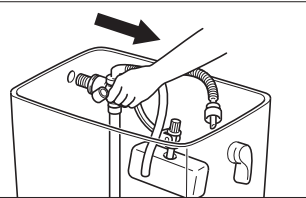
●タンクセット（トイレタンクの例）



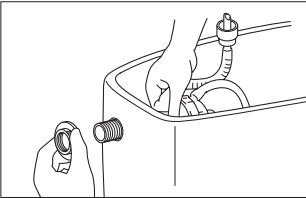
※図は平付ロータンク（手洗付）の場合です。

●次の手順の流れで作業します。

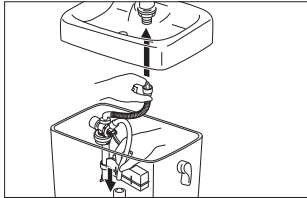
例）手洗付補給水ホース付タンクへの取付け



1. 古いボールタップを取り外します。



2. 取替用ボールタップをタンクに取り付けます。



3. 補給水用ホースの先端をオーバーフロー管に、手洗接続管の先端を手洗吐水口に取り付けます。

準 備 工 具

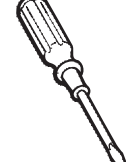
モンキーレンチ（24mm 以上調整可のもの）
またはスパナー類（24mm、28mm）



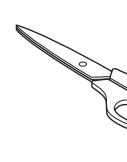
24mm 以上



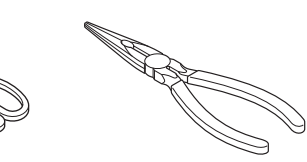
24mm、28mm



マイナスドライバー



はさみ



ラジオペンチ

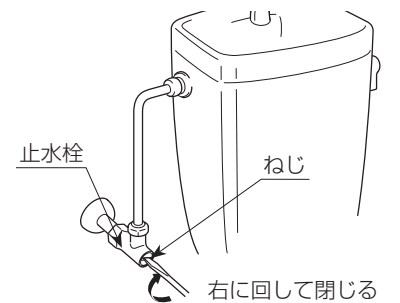
施工方法

1 古いボールタップの取外し

(1) 止水栓のねじをマイナスドライバーで右に回して、給水を止めます。

※ 止水栓はタンクの左、または右にあります。

注意 1 参照

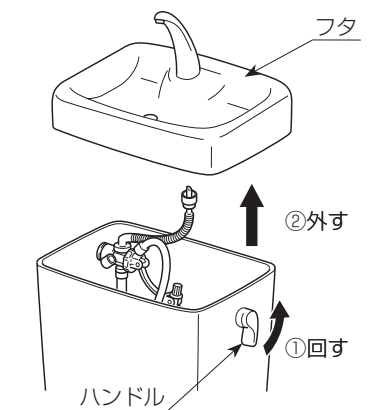


(2) タンクのハンドルを回して、タンク内の水を抜きます。

注意 2 参照

(3) タンクフタを持ち上げて外し、安定した場所に置きます。

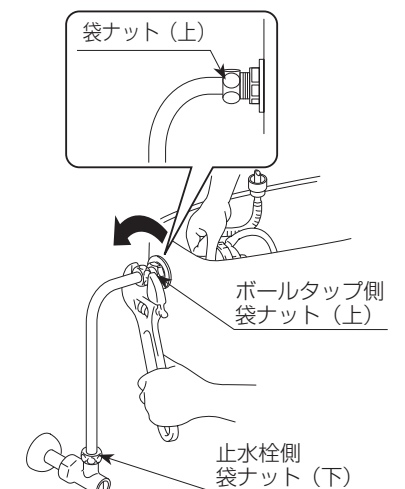
※ タンクフタを少し持ち上げ、手洗接続管（白）がねじやクリップで接続されている場合は、ねじやクリップを外してからタンクフタを外してください。



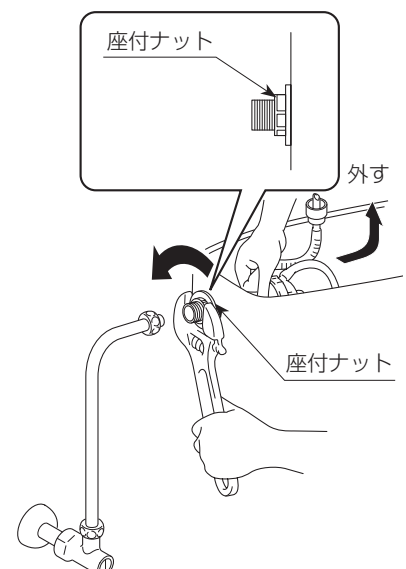
(4) タンク外側横にあるボールタップ側の袋ナット（上）を、工具を使ってゆるめます。

※ このとき、少量の水がこぼれることがありますので、ぞうきん等を下に置いてください。

注意 3 参照

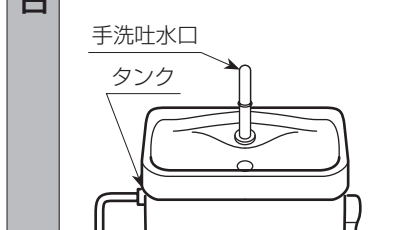


(5) タンク外側の座付ナットをゆるめて、古いボールタップを外します。

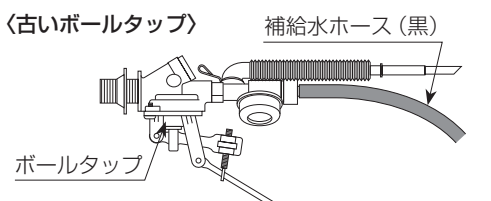


2 新しい取替用ボールタップの準備

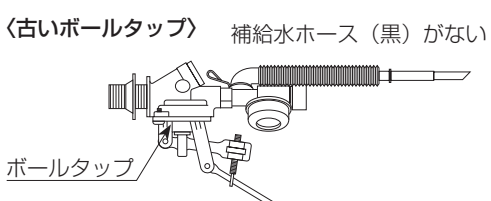
新しい取替用ボールタップの取付準備をします。ご使用のタンクとボールタップの種類を確認してください。種類によって準備方法が異なります。



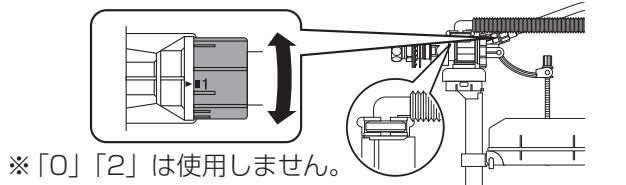
■ 補給水ホース（黒）がある場合



■ 補給水ホース（黒）がない場合

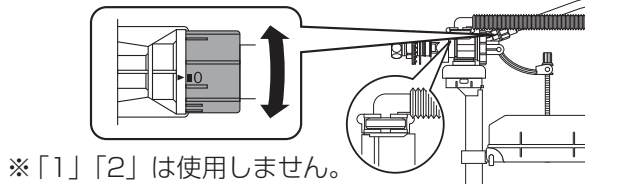


取替用ボールタップ上部の補給水切替ダイヤルを「1」の位置に合わせます。



※「0」「2」は使用しません。

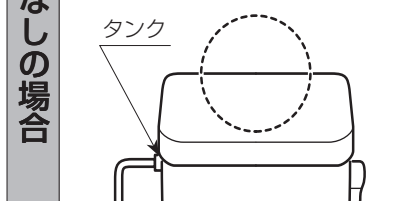
取替用ボールタップ上部の補給水切替ダイヤルを「0」の位置に合わせます。



※「1」「2」は使用しません。

補給水切替ダイヤルの設定は、手洗付と同様です。

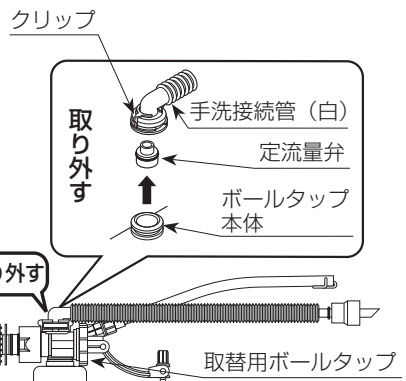
参考 1 参照



(1) 取替用ボールタップ上部の手洗接続管（白）をクリップごと外し、定流量弁を取り外します。（右図参照）

※ 定流量弁が外しにくい場合は、ラジオペンチ等でつまんで取り外してください。

(2) 外した穴に同梱のキャップで栓をします。注意 5,6 参照



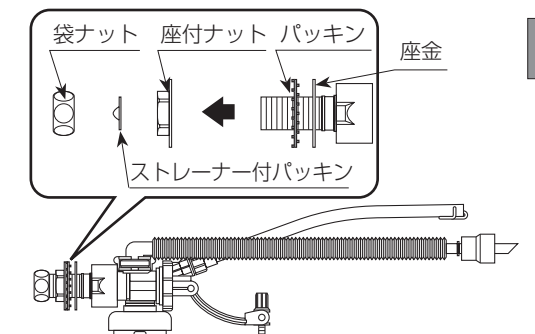
3 新しい取替用ボールタップの取付け (1)

(1) 新しい取替用ボールタップから袋ナット、ストレーナー付パッキン、座付ナットを外します。

※ パッキン（黒）と座金は、差し込んだままにしてください。

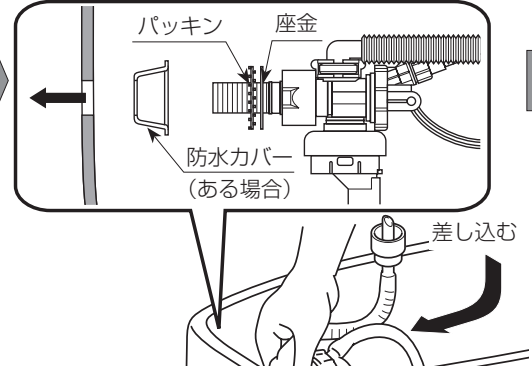
※ 外した袋ナットは使用しません。

※ ストレーナー付パッキンは使用します。



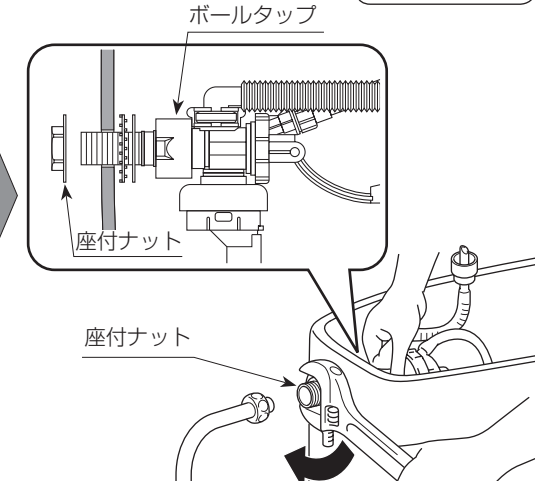
(2) 新しいボールタップに座金・パッキンを差し込んだ状態で、タンクの取付穴に内側から差し込みます。

※ 古いボールタップに防水カバーが付いている場合は、新しいボールタップ取付時にそのまま取り付けてください。



(3) ボールタップが傾かないようにして、タンクに垂直に外側から座付ナットで取り付けます。

注意 7,8 参照



注意 1

このとき止水栓ねじの最初の位置を覚えておいてください。（何回転させたかメモしておいてください。）

止水栓は適切な水量に調節されているので、作業後に元に戻す必要があります。

注意 2

このときボールタップから水が出ないこと（以下の事）を確認してください。

- 手洗付の場合
手洗吐水口から水が出ない。
- 手洗なしの場合
タンク内で水音がしない。

注意 3

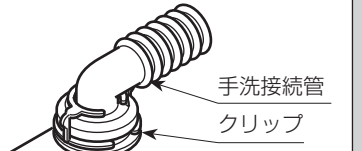
このとき止水栓側の袋ナット（下）をゆるめないでください。
※ ゆるめると漏水の恐れがあります。

参考 1

- 【補給水切替ダイヤルの設定】
- 「0」－補給水なし
※ 洗い落とし式
 - 「1」－補給水あり（標準水量）
※ サイホン・サイホンセット式
 - 「2」－補給水あり（最大水量）
※ 便器溜水面が低下する場合

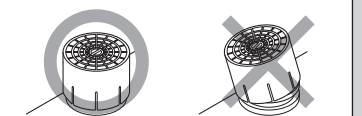
注意 4

手洗接続管の根元がクリップで、しっかり接続されていることを確認してください。



注意 5

キャップは奥までしっかりと差し込んでください。
※ 奥まで差し込まれていないと、外れて漏水の恐れがあります。



注意 6

キャップは一度取り付けると外れませんので、手洗なしであることを確認の上、取り付けてください。

注意 7

座付ナットは、ボールタップがぐらつかない程度に締め付けてください。

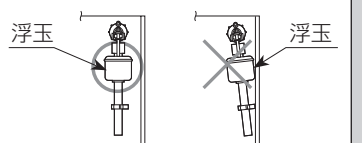
※ 締めすぎると、陶器（タンク）が割れる恐れがあります。

注意 8

座付ナットの締め付け時には、ボールタップが回転しないように手で押さえながら締め付けてください。

※ 浮玉がタンク内壁やオーバーフロー管に干渉すると、作動不良になる場合があります。

必ず浮玉がスムーズに作動することを確認してください。横から見たボールタップの向き

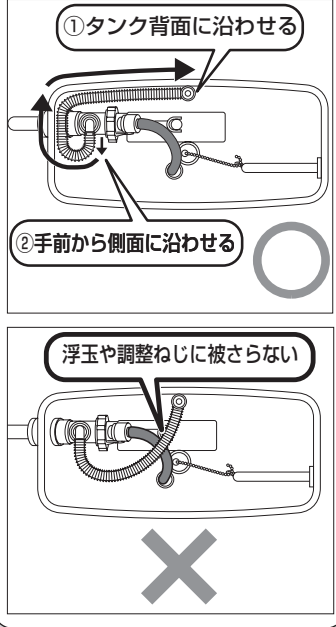


注意 9

手洗接続管はタンク背面に沿わせて、浮玉や調整ねじに被さらないように取り回してください。

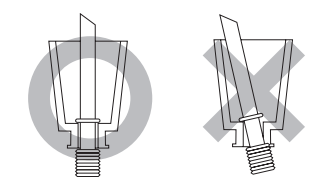
(手洗い接続管が手洗い接続部に届かない場合は、取り回しは不要です)

※ 浮玉や調整ねじに被さると、浮玉が正常な位置まで上がらずに水が止まらなくなる恐れがあります。



注意 10

手洗接続管はホルダーに奥まで、まっすぐにしっかりと差し込んでください。



注意 11

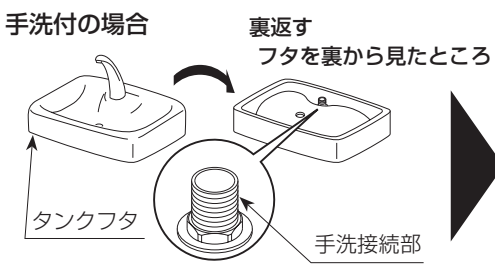
タンクフタがぐらつく場合は、手洗吐水口の接続が不十分ですから、再度差し込み直してください。

4

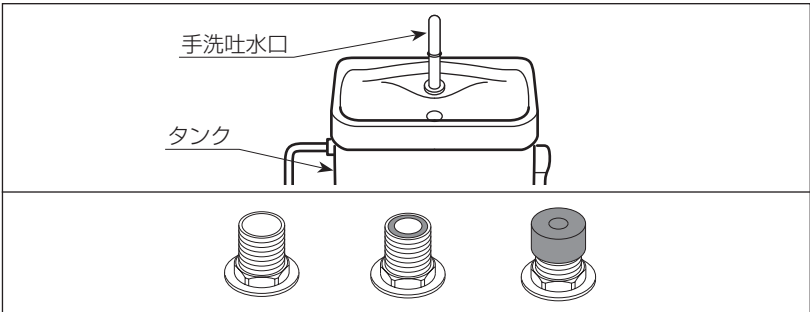
【手洗付タンクの場合】
タンクの仮取付け（傾斜パッキン必要性の確認）

タンクにタンクフタを取り付けます。

ご使用のタンクと手洗付の場合はタンクフタの裏側を確認してください。種類によって取付方法が異なります。

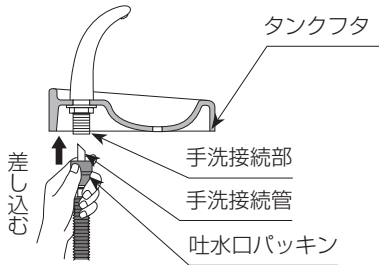


■手洗付でねじ接続、またはねじ接続+ゴムパッキンタイプの場合

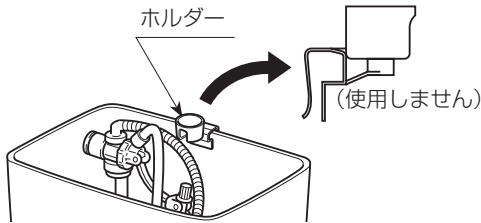


- (1) ゴムパッキン付の場合は、ゴムパッキンを外します。
 - (2) 吐水口パッキンを持ちながら、手洗接続管の先端を手洗接続部にしっかりと奥まで差し込みます。* 1
- ※ 差し込み後、軽く引っ張り、抜けないことを確認してください。

注意 9 参照



※ タンク内にホルダーが付いている場合は、使わないので取り外してください。



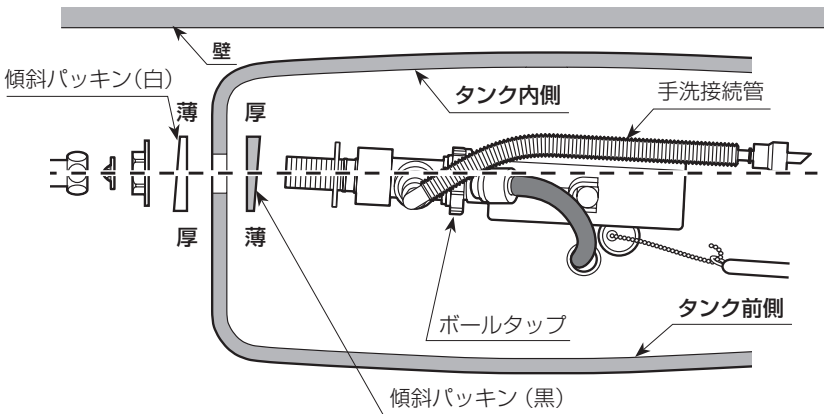
- (3) タンクフタをタンクに載せます。* 2
- (4) 注意事項を必ず確認後、タンクフタを取り外してください。

* 1 タンク内側と手洗接続管が干渉する場合

傾斜パッキンを下図のように付け、ボールタップがタンク前側に傾くように取り付けて下さい。

※ 取替用ボールタップに最初から付いているパッキンは外して下さい。

※ 傾斜パッキンの取り付け向きに注意して下さい。

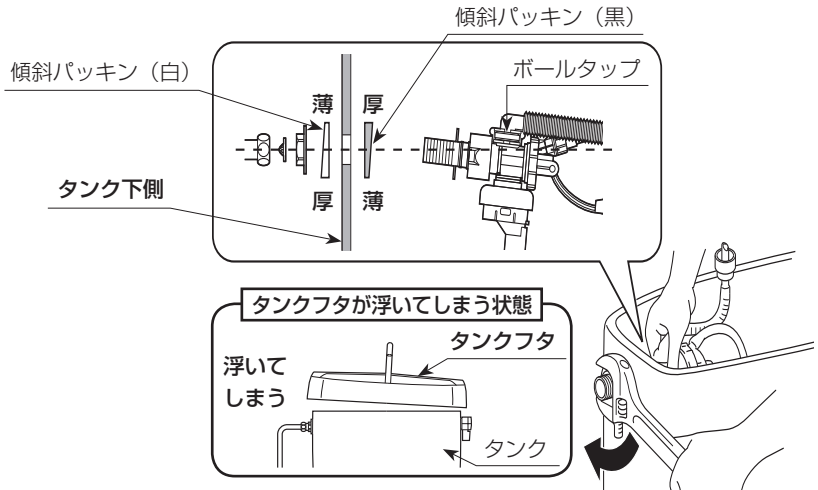


* 2 タンクフタが浮いてしまう場合

傾斜パッキンを下図のように付け、ボールタップがタンク下側に傾くように取り付けて下さい。

※ 取替用ボールタップに最初から付いているパッキンは外して下さい。

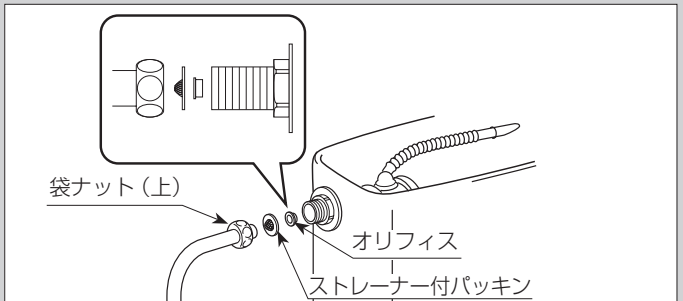
※ 傾斜パッキンの取り付け向きに注意して下さい。



【止水栓がない場合】

寒冷地では、止水栓がない場合があります。

- 給水を止めたり、開けたりする場合は、水道の元栓等で行ってください。
- 給水圧力が高く (0.2MPa 以上)、給水音が大きい場合には、同梱のオリフィスを右図のように取り付けてください。

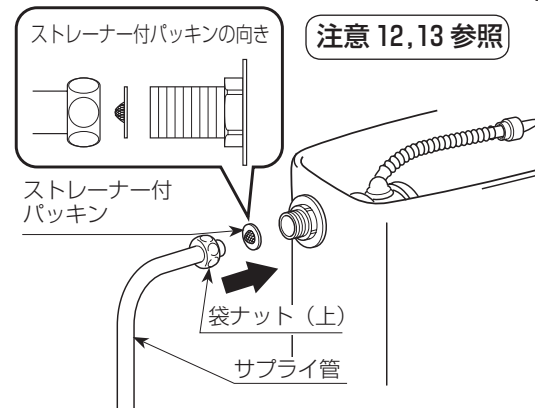


5 新しい取替用ボールタップの取付け (2)

(1) ストレーナー付パッキンをはさみ込み、ボールタップにサブライ管を袋ナット(上)で取り付けます。

※ 寒冷地の場合、前述の【止水栓がない場合】を確認してください。

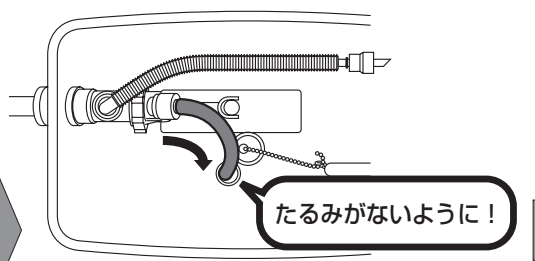
※ TOTO タンクで専用ストレーナーとパッキンを使用している場合は、同梱の新しいストレーナー付パッキンは使用せず、そのまま元の専用ストレーナーとパッキンを使用してください。



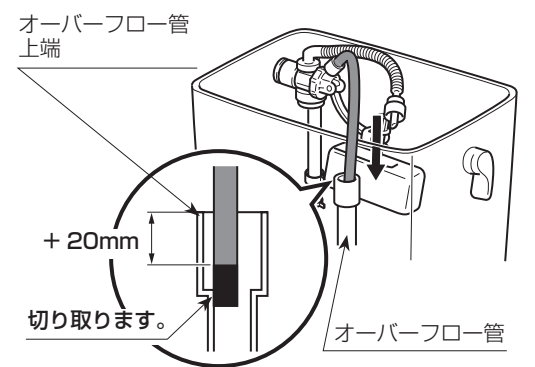
注意

サブライ管の接続は確実に行ってください。
※ 袋ナット(上)の締め付けが不十分だと漏水の原因になります。

(2) 補給水ホース(黒)をオーバーフロー管に、たるみがないように差し込みます。

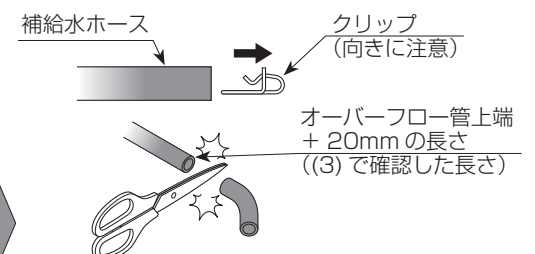


(3) たるみがある場合は、補給水ホースをたるみなく差し込んだ状態で、オーバーフロー管上端から 20mm 余裕を取った長さを確認します。



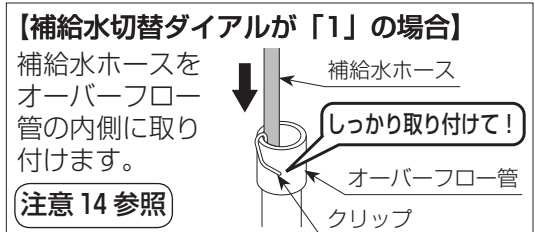
(4) 一旦、補給水ホースを抜いて、先端のクリップを外します。

※ (3) で確認した長さで、補給水ホースをはさみで切り取ります。



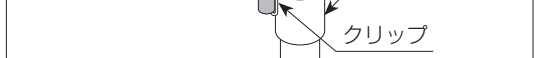
(5) クリップを元通り、補給水ホースの先端に取り付けます。

(6) オーバーフロー管に補給水ホースをクリップでしっかり取り付けます。



【補給水切替ダイヤルが「1」の場合】

補給水ホースをオーバーフロー管の内側に取り付けます。



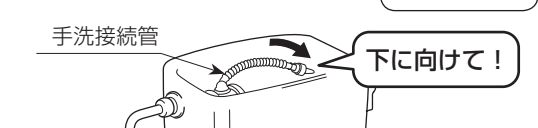
【補給水切替ダイヤルが「0」の場合】

補給水ホースをオーバーフロー管の外側に取り付けます。

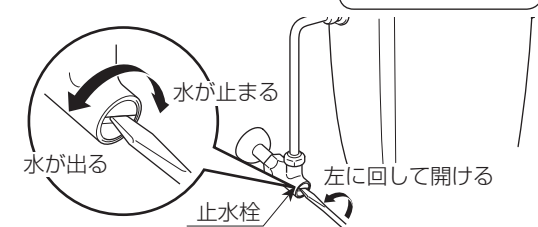


6 通水

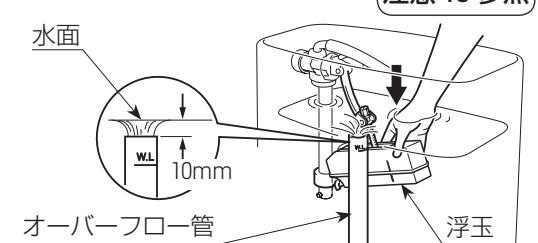
(1) 手洗付の場合は、手洗接続管の出口をタンク内の下に向けてください。注意 15 参照



(2) 止水栓のねじをドライバーで左に回してタンクへ通水します。注意 16, 17 参照



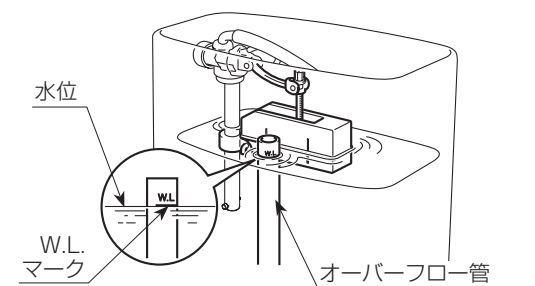
※ 止水栓ねじの位置がわからなくなった場合は、ボールタップの浮玉を押し下げ、水を出しっ放しにしたときに、水面がオーバーフロー管より 10mm 以上上昇しない程度に止水栓で流量を調節します。



7 止水位の確認

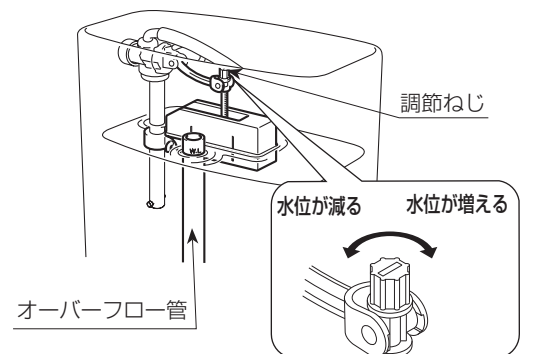
水が止まったときに、タンク内の水位がオーバーフロー管の「W.L.」マークに合っていることを確認します。

注意 19 参照

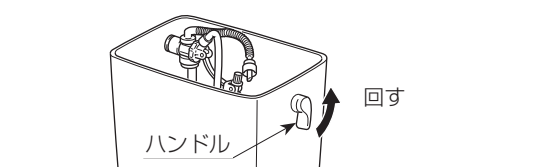


【水位が合っていない場合】

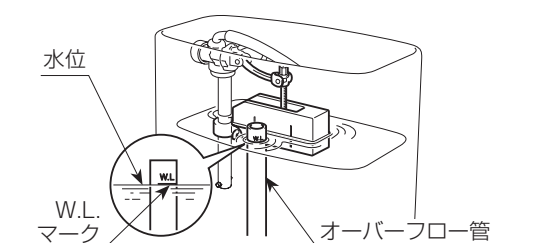
① 浮き玉の調節ねじをマイナスドライバーで回して、水位を調節します。



② タンクのハンドルを回して、便器洗浄します。(大洗浄、またはしばらくハンドルを回し続けて洗浄してください。)



③ 水が止まったとき、タンク内の水位がオーバーフロー管の「W.L.」マークに合っていることを確認します。



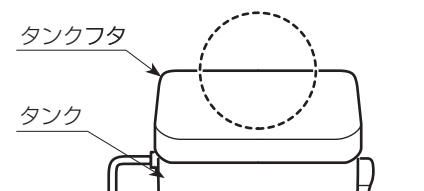
8 タンクフタの本取付け

【手洗付タンクの場合】

④ タンクの仮取付け(傾斜パッキン必要性の確認)に戻り再度タンクフタを取り付けてください。

【手洗なしタンクの場合】

タンクフタをタンクに載せます。



9 施工後の確認

(1) ハンドルを 2 ~ 3 回操作して、便器洗浄し、水が止まることを確認します。

また手洗付の場合は、手洗吐水口から水が出ることを確認します。



(2) 接続部からの水漏れがないか確認します。



以上で、ボールタップの交換作業は完了です。

注意 12

ストレーナー付パッキンがはさみ込まれていることを確認してください。

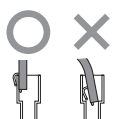
※ ストレーナー付パッキンがない場合、漏水する恐れがあります。

注意 13

袋ナット(上)が樹脂製の場合、締め過ぎによる破損に注意してください。

注意 14

必ずクリップでオーバーフロー管に取り付け、差し込みすぎないようにしてください。



注意 15

手洗接続管の出口は必ずタンク内の下に向けてください。

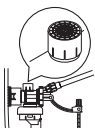
※ 上に向いていると、タンクの外に水が飛び出す恐れがあります。

注意 16

止水栓ねじをメモしておいた元の位置にしてください。

注意 17

手洗なしの場合は、キャップ付近から水漏れしていないことを確認してください。



水漏れがある場合は、⑥ (2) の要領で止水栓にて流量を調節してください。

注意 18

10mm 以上上昇する流量だと、万が一ボールタップが故障した場合、床に水があふれる恐れがあります。

注意 19

水位が「W.L.」に合っていない場合は、調節ねじで水位を合わせてください。

※ 水位が合っていないと、水が止まらなかったり、便器に汚物が残ります。